

## 第2回 医療事故調査・支援センター主催研修実施結果

1. 研修名 医療事故調査制度における医療機関と遺族の取り組み  
～病院管理者・医療安全担当医師・医療安全担当看護師・遺族からの体験報告～
2. 目的 事故報告や院内調査を実施した医療機関、ならびに遺族の経験を共有する。
3. 対象者 医療機関管理者及び医療安全担当者、及びそれに準ずる方
4. 日程・方法 令和3年12月4日(土) 13:00～16:15 ライブ配信  
令和3年12月13日～令和4年1月31日 オンデマンド配信
5. 参加登録数 1,337名(うち46名は招待者)
6. 内容 第1部  
「研修にあたって」  
講師：矢島 鉄也(日本医療安全調査機構 専務理事)  
「医療事故調査制度の現況」  
講師：木村 壮介(日本医療安全調査機構 常務理事)  
第2部 「医療事故調査制度における医療機関と遺族の取り組み」  
(講演1)「医療事故調査制度における医療事故の判断と報告」  
講師：病院管理者  
(講演2)「院内調査における医療安全管理者の役割、課題など(医師の立場から)」  
講師：医療安全担当医師  
(講演3)「院内調査における医療安全管理者の役割、課題など(看護師の立場から)」  
講師：医療安全担当看護師  
(講演4)「医療事故調査とその結果をうけて」  
講師：遺族  
第3部 全体討論 座長：山口 徹 顧問